

News Release

平成 29 年 12 月 20 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

(株)肥後銀行および(株)鹿児島銀行との協働による くまもと復興応援ファンドにおける(株)熊本ホテルキャッスルへの 投融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、九州フィナンシャルグループ傘下の株式会社肥後銀行（取締役頭取：甲斐隆博、以下「肥後銀行」という。）および株式会社鹿児島銀行（取締役頭取：上村基宏、以下「鹿児島銀行」という。）と協働で出資する「熊本復興応援投資事業有限責任組合」（以下「くまもと復興応援ファンド」という。）において、株式会社熊本ホテルキャッスル（本社：熊本県熊本市、代表取締役社長：斉藤隆士、以下「当社」という。）への投融資を実施しました。

くまもと復興応援ファンドは、地域事情に精通するとともに被災地域に広範なネットワークを有する肥後銀行および鹿児島銀行と投融資一体型の金融サービスを提供する DBJ の連携のもと、平成 28 年熊本地震の被災企業に対する復旧・復興資金の供与を通じ被災地域の早期復旧・復興および再生の支援を図るため、平成 28 年 7 月に設立されました。

当社は地元財界を中心に昭和 35 年に皇室の宿泊地として設立された熊本市内有数の老舗シティホテルです。熊本城前に立地する抜群のロケーションとこだわりの料理で地域の人々や国内外からの観光客をもてなし、当地において確固たる地位を築いています。熊本地震により建物に被害を受けましたが、全社一丸となって復旧に取り組み、現在は従前どおりの体制で業務を行っております。

当社は、歴史と伝統ある熊本を代表するホテルであり、経済や雇用をはじめ地域への貢献が非常に大きく、観光拠点としての役割も期待されています。くまもと復興応援ファンドは、このような地域に貢献する当社の復旧・復興に向けた取り組みがファンド趣旨に合致するものとして、投融資を実施しました。

DBJ、肥後銀行および鹿児島銀行は、引き続き、くまもと復興応援ファンドによる企業への投融資等を通じ、被災地域の復旧・復興および再生を支援してまいります。

【お問い合わせ先】

九州支店 熊本復興支援室 電話番号 092-741-7734